

東京シューレ 年表

●シューレ関係、◎関連団体関係、○行政の動き・事件等

1985年 6月	東京シューレ開設（東十条） ●
1988年 9月	朝日新聞、「早期完治しないと無気力症に」「20代30代まで尾を引く登校拒否」と報道 ○
11月	朝日新聞に対し、シューレや親の会を中心に『登校拒否緊急集会』を開催 ● 文部省の調査で「登校拒否は怠けである」との新聞報道 ○
1989年 1月	シューレの子どもたちが登校拒否のアンケートに取り組み、怠けではないと主張 ●
1990年 11月	「登校拒否を考える全国ネットワーク」が発足 ◎
1991年 3月	王子ビルに移転（現在の東京シューレ王子） ●
1992年 3月	学校不適応対策調査研究協力者会議「登校拒否はどの子にも起こりうる」と発表 ○
9月	文部省「学校外の施設」を「指導要録上、出席扱いできる」と通達 ○
1993年 3月	東京シューレの運動により、小中学生の通所に、学割定期の適用が認められる ●
10月	ホームシューレ活動開始 ●
1994年 4月	東京シューレ大田開設 ●
1995年 6月	東京シューレ新宿開設 ●
1996年 10月	長野県聖高原にログハウス完成 ●
1998年 4月	不登校新聞創刊 ◎
1999年 4月	シューレ大学開始 ● 東京シューレが東京都よりNPO法人の認証を受ける ●
2000年 7月	IDEC世界フリースクール大会を東京シューレが中心となり開催 ◎
2001年 2月	NPO法人「フリースクール全国ネットワーク」が発足 ◎
2002年 4月	新宿区から施設を借り受けて東京シューレ新宿・ホームシューレ移転 ●
10月	千葉県教育委員会との協働事業スタート、流山シューレ開始（現在の柏の葉シューレ） ●
2005年 5月	文部科学省実践研究事業を委託され「ライブシューレ」等スタート ●
2006年 11月	学校法人東京シューレ学園認可 ◎
2007年 4月	東京シューレ学園葛飾中学校開校◎
2008年 3月	大田シューレ閉室 ●
2009年 1月	日本フリースクール大会第1回開催「フリースクールから政策提言」採択、立法を提言◎
8月	「不登校の子どもの権利宣言」採択●
2012年 4月	札幌自由が丘学園三和高等学校との連携により、高卒資格が取得できるようになる●
7月	多様な学び保障法を実現する会結成 立法に取り組む◎
2014年 9月	安倍首相による東京シューレ視察 ○
2015年 1月	初石に流山シューレ移転（旧・柏の葉シューレ） ● 奥地 文科省「フリースクール等検討会議」委員就任
2015年 5月	奥地 東京都「不登校・高校中退対策検討会議」委員就任
2016年 12月	「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保に関する法律」成立
2018年 4月	北区政策提案協働事業を北区教育委員会と実施 ○
2019年 2月	世田谷区との連携で委託を受け、ほっとスクール「希望丘」を運営 ○